

岡山労働局発表

平成28年7月29日

**【担当】**

岡山労働局職業安定部職業安定課

課長 大上 修

課長補佐 丸山 隆二

電話： 086-801-5103

F A X： 086-801-4526

## ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価 の結果について(平成27年度)

平成27年度からハローワークの機能強化を図るため、これまでの目標管理・業務改善の取組を抜本的に拡充し、マッチング業務の総合評価の取組みを全国的に実施しています。

今般、就職件数等の主要指標及び地域の課題を踏まえた重点指標等に関する各ハローワークの業務実施状況及び総合評価について公表いたします。

**【ハローワークの基本業務に関する目標(主要指標)】**

- ・就職件数 ・求人充足件数 ・雇用保険受給者の早期再就職件数

**【地域の課題を踏まえたハローワークごとの目標(重点指標)】**

※各ハローワークごとに3～6項目を設定

〈安定的雇用の促進〉

- ・正社員就職件数 ・正社員求人数

〈対象者別の就職者支援〉

- ・新規学卒者等の正社員就職件数 ・フリーター等の正規雇用就職件数
- ・マザーズハローワーク事業の重点支援対象者の就職率 ・障害者の就職件数
- ・生活保護受給者等の就職件数

〈人手不足分野の人材確保〉

- ・建設分野の就職件数 ・介護、看護、保育分野の就職件数

〈職業能力開発〉

- ・公的職業訓練の修了3カ月以内の就職件数

# ハローワーク岡山 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求職者の常用就職の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、「求職者担当制の実施」、「ミニ面接会の実施」などの取組を行いました。

特に「求職者担当制の実施」では就職率が 60.4%と目標達成ができており、一定の評価ができるものとなりました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートにおいて、待ち時間が長い旨のご意見があったことから、混雑時には内部事務を中断し窓口業務を優先すると共に各部門の垣根を越えて窓口応援を実施し、待ち時間の緩和を図りました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

利用者サービスにおいて、引き続き混雑時には内部事務を中断し窓口業務を優先すると共に各部門の垣根を越えて窓口応援を実施し、待ち時間の緩和を図ります。

求職者担当者制を実施する中で、求職者の状態に応じた求人の提案・応募書類作成指導等の支援を行っていますが、利用者から好評であることから、今後は能力開発が必要と判断される者に対しての職業訓練への誘導の強化を図ります。

### （4）その他業務運営についての分析等

当所管内の新規求人において4割近くを占める卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業のうち、全国展開をしている事業所からの管轄外を就業場所とする求人割合が高かったことから、今後は当所の就職支援に基づく就職を促進するため、管轄内を就業場所とする求人の確保に努めます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

『わかもの面接塾』に建設業や福祉施設の事業主（人事担当者）の協力を得て模擬面接会を実施するなど、正社員就職に向けた支援を行いました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受給者 等の就職件数	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	ハローワークの 職業紹介により、 正規雇用に結び ついたフリーター 等の件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職率	正社員就職件数	介護・看護・保育 分野の就職件数	建設分野の就職 件数
実績	9,440	11,515	3,240	96.2%	97.4%	23.2%	509	2,723	2,701	94.9%	5,139	1,461	341
目標	9,900	12,290	2,870	90.0%	90.0%	20.6%	466	2,721	2,250	87.5%	5,450	1,579	420
目標達成率	95%	94%	113%	—	—	113%	109%	100%	120%	108%	94%	93%	81%
(参考)過去3年度平均	10,094	12,594	2,886	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク津山 就職支援業務報告（平成27年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

津山所では、主要指標の就職件数と充足件数を達成するため「求人充足会議」において充足に向けて特に積極的支援を行いました（『パワーマッチング』と称する）。これは、特に重点的に充足を図る求人を選定し、当該求人の充足担当者を選任してマッチングを図ることにより、主体性と責任を持った求人者サービス（求人者担当制）を実現するとともに、求職者担当者制により選定した求職者に対するサービス支援にもつなげる取り組みです。当所では、これが最重要であると考え、特に重点的に進めることとし、的確なマッチングを図ることにより、マッチング件数が1件でも多くなるよう求人充足会議を週2回開催しました。

また、昨年度は人手不足の深刻な業種のミニ面接会にも力を入れ、ミニ面接会は月5回以上の開催を目指しました（年間58回開催）。参加者における24件を採用に結びつけることが出来ました。ミニ面接会は大きな効果があり、地元自治体からは、事業継続・拡充を要望されています。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケート（求職者）では、紹介先の内容等わかれば詳しく教えてほしいなどの意見があったため、事業所訪問などにより求人記載内容の充実を図ることとしたなどの改善を行いました。

また、利用者アンケート（求人者）では、求人の条件（特に賃金）等他と比べてどうなのか等細かな情報の提供を望むなどの意見があったため、職種別・産業別賃金情報一覧表を毎月作成し、中途採用時賃金情報を3か月ごとに作成して、情報提供の充実化を図ることとしたなどの改善を行いました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

UIJターン面接会は、平成27年度は開催できなかったため、来年度は学卒面接会と併せて1回以上の開催を目標にして、多数の参加者を募って参ります。

(4) その他業務運営についての分析等

最近の津山所管内の正社員求人倍率については、県南部と比べて低い水準が続いているため、管内の自治体や関係団体等と連携し、正社員求人の確保に取り組みました。来年度以降も、将来性のある産業の育成や、成長力のある企業を増やすため戦略的で強力な支援を行うため津山市が設置した「つやま産業支援センター」等と情報共有を行いながら、引き続き正社員求人の開拓に重点的に取り組んでできるだけ多くの正社員求人を確保するよう努めて参ります。

2 総合評価 (※)

非常に良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

### 3 特記事項

平成27年度からは、新たに津山所が働きかけて、事業所が具体的な事業所情報を細かく掲示して説明するピックアップコーナの取り組みを開始しました。この取組については、利用者から「求人票だけでは分からない会社の内容がよく分かった」などの評価をいただいております。

### 4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 規雇用につ びついたフリ ーター等の 件数	公的職業訓 練の修了3 ヶ月後の就 職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援対 象者の就職率		
実績	4,303	3,744	1,215	98.6%	97.6%	32.8%	131	413	704	97	90.9%		
目標	4,280	3,770	1,180	90.0%	90.0%	28.2%	76	299	318	44	87.5%		
目標達成率	101%	99%	103%	—	—	116%	172%	138%	221%	220%	104%		
(参考)過去3年度平均	4,572	4,081	1,172	—	—	—	—	—	—	—	—		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク倉敷中央 就職支援業務報告（平成27年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、認定日における職業相談窓口への積極誘導、給付制限中の呼び出し相談を実施するとともに、新たに作成した再就職手当の金銭的メリットを強調したちらしを活用することにより早期再就職の促進に努めました。

また、職業訓練受講者に対する就職支援にも力を注ぎました。職業訓練受講者に対する就職支援策として、未就職訓練修了生に対するフォローアップを実施しました。一方、職業訓練への積極的な誘導策として、正社員を希望する若年求職者に職業訓練制度をより深く知ってもらうため、倉敷わかものハローワークにおいて、「職業訓練セミナー」を年3回開催しました。このセミナーでは22名の方に参加をいただき、うち12名の方が職業訓練に受講申し込みをされました。

さらに、地方創生の機運が高まる中、倉敷市の人材還流事業としていち早く東京労働局と連携し、8月24日に「東京新卒応援ハローワーク」において「倉敷市UIJターン就職フェア（2015就職面接会 東京会場）」を開催するとともに、8月28日には大阪においても同様の面接会を開催しました。参加学生からは「東京でこんなにたくさんの地元企業のお話がきける機会はないのでとても役にたちました。」などの評価をいただいております。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、わかりやすい案内表示、見やすいポスター掲示、わかりやすい陳列を望む意見が多かったため、床にビニールテープで誘導線を表示するほか、掲示物を目的ごとに整理するなどのサービス改善を行いました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

28年度においては、「求職者担当者制」を強化し、綿密な就職支援サービスを提供することにより、再就職の促進を図ることとします。

また、倉敷わかものハローワークにおいては、従来より4種類の「就職活動支援セミナー」を毎月実施しておりますが、27年度の参加者数は前年度より約11パーセント減少したことから、求職者・求人者ニーズなども参考により多くの求職者の皆様に参加していただけるよう内容の見直しを図ることとします。

(4) その他業務運営についての分析等

平成27年度は、求人倍率が高い水準で推移し、多くの企業で人材不足の懸念が強く新規求人は当初計画を上回りましたが、良質な正社員求人の受理には至らず、正社員の就職件数は当初計画を達成することができませんでした。今後は、求人条件緩和指導により更なる正社員求人の確保を図るとともに、求職者担当者制の強化、応募書類の作成支援、面接指導等により正社員就職の促進を図ることとします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価



### 3 特記事項

当所では、毎年9月に倉敷市、倉敷中央雇用開発協会とともに「倉敷地域就職フェア」（就職面接会）を開催していますが、8月以降、岡山県内各地で開催された面接会の参加者数がどこも前年度に比べ大幅に減少していることから、県内の各大学等を訪問し、積極的な周知に努めました。この努力の成果もあり、面接会の参加者数は199人で、前年度より176%増加しました。この結果に対し、倉敷市、参加企業からハローワークの取組に対する高い評価をいただいております。

### 4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	ハローワークの 職業紹介により 正規雇用に結び 付いたフリーター 等の件数	公的職業訓練 の修了3ヶ月 後の就職件数	マザーズハローワー ク事業における担当 制による就職支援を 受けた重点支援対 象者の就職率	正社員 就職件数
実績	9,787	9,144	2,820	97.6%	96.3%	27.9%	466	666	935	2,172	191	93.2%	5,314
目標	10,400	9,790	2,730	90.0%	90.0%	24.7%	300	688	939	1,591	115	87.5%	5,801
目標達成率	94%	93%	103%	—	—	113%	155%	97%	100%	137%	166%	107%	92%
(参考)過去3年度平均	10,752	10,005	2,727	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク玉野 就職支援業務報告（平成27年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

医療・福祉関係求人が新規求人の約半数を占める当所では、所重点項目の「介護・看護・保育分野の就職件数」を平成27年度の最重要項目と考え、重点的に就職面接会の開催などの取組を行いました。結果、介護・福祉関係の就職面接会を21回開催し、参加者58人、採用者14人を達成することができました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートにおいて、見やすいポスター、情報の掲示を求める意見が比較的多かったので、検討チームによる掲示場所・方法の改善を行いました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

管内の主要産業である造船関係事業所における技能伝承、技能職人材の確保難が課題であり、事業所見学会・説明会と面接会をセットにした取組みを実施したいと考えています。なお、現在、若年層を中心に製造業への就職を希望する者が減少しており、地域自治体と連携した潜在求職者の掘り起しも進めて行く必要があります。

### （4）その他業務運営についての分析等

平成28年度は、管内自治体の創生総合戦略に基づく各種の施策が展開されることから、地域におけるハローワークの存在感をさらに高めるためにも、新規学校卒業者をはじめとする若年者の地元就職の推進、UJIターンの推進等にハローワークの全国ネットワークを活かした協力を展開していくべきと考えています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数				
実績	1,100	895	303	100.0%	97.1%	31.9%	68	579	180				
目標	1,220	1,070	290	90.0%	90.0%	29.1%	60	632	234				
目標達成率	90%	84%	104%	—	—	110%	113%	92%	77%				
(参考)過去3年度平均	1,217	960	291	—	—	—	—	—	—				

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク和気 就職支援業務報告（平成27年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求人数の増加傾向による求人者ニーズに対応することを含め、就職件数の目標達成を最重要と考え、求職者担当制の充実（マッチング精度の向上等）・「求人マイスターバンク」の効果的活用・ミニ面接会の積極的開催などに取り組みましたが、充足件数は目標値を3.5%上回ったものの就職件数は7.6%下回りました。

求職者担当制の充実については、新規求職者数の減少傾向に歯止めが掛からず、支援対象者数の確保に苦戦し就職件数が減少する結果となりましたが、当該者への態様に応じた綿密なサービスの提供はできており、障害者の就職件数、学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数、正社員に結びついたフリーター等の件数については目標値を大幅に上回ることができました。

求人マイスターバンクの取組は平成27年度から本格的に開始しており、57名の登録者の内37名が常用就職に結び付き、ミニ面接会も12回の開催目標に対して30回開催ができており、求人充足対策にも寄与できたと判断しています。今後も本取組を重点事項として更なる充実を図ることとします。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、苦情提出先の分かり易い表示、見やすいポスター掲示、各種パンフレット等の分かり易い配置などの意見が多かったため職員・相談員全員で検討及び改善を行いました。

特にポスター等の掲示や配置については、利用者目線に立った改善を行うとともに、改善事項については、迅速な対応に日頃より心掛けることを徹底しました。

改善取組事項については、どのように取組を実施したか庁舎内入口に表示して周知しました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

・平成27年度は求職者の減少傾向の中、就職件数確保に向けて求職者担当制の充実（職業相談部門職員・相談員全員が常時9名程度を担当）を重点的に取り組みましたが、支援対象者の確保が低調であったため、本年度は進捗状況に応じて管理者の点検・アドバイスを充実させることとします。

・平成27年度までは朝ミーティングを職業相談部門職員・相談員が輪番制として担当していましたが、統括職業指導官又は雇用指導官が責任者として注意事項、改善事項を指示するとともに提案意見や要望を的確に把握するように体制を組みます。

(4) その他業務運営についての分析等

平成 27 年度は、当所管内の新規求職者数の減少に歯止めが掛からず、前年度より 5.3%、前々年度より 12.0%の減少となりました。このため、平成 26 年度より実施している「赤磐市における出張相談」に積極的に取り組み、ハローワーク利用者確保に努めました。実績としては、相談件数は 349 件（前年度 420 件）、紹介件数 98 件（前年度 90 件）、就職件数 20 件（前年度 19 件）となり一定の成果があったと考えています。

また、利用者から身近で職業相談ができたと好評であり、本年度も支援内容を充実させて積極的に取り組むこととします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

### 3 特記事項

- (1) 平成 27 年度より「赤磐市における出張相談」の支援対象者として障害者を加えて相談支援の充実に取り組みました。  
相談件数は 19 件、紹介件数 11 件、就職件数 11 件となり一定の成果が見られ、赤磐市からの評価は高く継続実施を要望されており、今後も支援内容の充実も含め継続的に実施していくこととします。
- (2) 労働基準協会和気支部及び和気労働基準監督署が主催する労務管理講習会の「地域創生は魅力ある職場づくりから」をテーマのパネルディスカッションにパネリストとして参加し、自社の基幹を担う人材確保の取組みとして正社員採用及び登用促進が重要であることを周知・啓蒙しました。  
参加事業所 43 社 (57 名)
- (3) 平成 27 年度より労働市場圏を一にする兵庫労働局の龍野所と連絡会議を開催し、相互の求人情報の提供、大量離職の情報共有、ミニ面接会の情報交換等を実施することを決定して、圏域求職者の就職支援サービスの充実に取り組みました。  
圏域の求職者からは龍野管内の求人情報提供の要望もあり、今後も連携強化を図っていくこととします。  
開催日時 平成 28 年 1 月 18 日 場所 和気公共職業安定所 参加者龍野所長・赤穂所長・和気所長・備前所長

#### 4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数 (2月末現在)	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 規雇用に結 び付いたフリ ーター等の 件数				
実績	1,635	1,460	491	96.3%	93.7%	32.6%	122	192	454				
目標	1,770	1,410	500	90.0%	90.0%	28.3%	112	108	163				
目標達成率	92%	104%	98%	—	—	115%	109%	178%	279%				
(参考)過去3年度平均	1,803	1,503	491	—	—	—	—	—	—				

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク高梁 就職支援業務報告（平成27年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職について最重要項目として、①雇用保険受給者を重点的に求職者担当制とし、綿密な職業相談を実施してきました。②特に給付制限期間中において2回以上の来所職業相談指定日を設定し、来所相談を促すことにより、早期の再就職が実現するよう取組を行いました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートで、求人情報検索機利用者のプライバシー配慮を求める意見があったことから、待合との間にパテーションを設けました。

また、評価が低かった接遇面について、朝ミーティング等で指導するなど、業務改善を図る措置を行いました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

ミニ面接会の実施について、求職者の方が減少する中、効果に疑問があったことから、介護の職種や障害者の方を対象としたものについてしか実施できておりませんでした。人手不足の状況が続いており、今後は求人者サービスを強化する観点からも、ミニ面接会の実施について、求人者の方のニーズを踏まえて積極的に開催する予定です。

### （4）その他業務運営についての分析等

当所が掲げた業務上の数値目標については、障害者の就職件数を除き目標達成できました。今後についても基本的にはこれまでの取組を着実に継続実施したいと考えていますが、平成28年度は未達成項目である障害者の方の就職促進への取り組みを特に強化していきたいと考えています。



2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数				
実績	1,113	1,021	357	91.9%	95.7%	44.2%	58	2,896	627				
目標	1,100	990	350	90.0%	90.0%	40.7%	65	2,834	601				
目標達成率	101%	103%	102%	—	—	109%	89%	102%	104%				
(参考)過去3年度平均	1,164	1,043	330	—	—	—	—	—	—				

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク笠岡 就職支援業務報告（平成27年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成が最重要課題と考え、また、就職件数(常用)・求人充足件数(常用)の主要指標の底上げに繋がり波及効果も期待されることから、重点的に早期再就職支援の取り組みを徹底しました。地域性から再就職への希望・意欲が旺盛な受給者が多く、また、ハローワークへの期待度も高いことから、早期の再就職支援が受給開始後の早い時期の再就職に結びついている実態があり、雇用保険説明会では早期再就職のメリット及び再就職手当の丁寧な説明を行うとともに、初回講習においては、管内の雇用情勢・早期再就職のメリット及び再就職支援に係る具体的な説明を的確に実施しました。更には、初回認定日において、雇用保険係から受給者個々に具体的な再就職手当の説明を実施するとともに、職業相談部門では再就職意欲の更なる喚起や求人・事業所等詳細な情報の提供及び綿密な職業相談の実施に心掛けしました。

更なる取組として、年度後半においては、給付制限中の呼出相談を実施し、早期再就職に向けた意欲喚起を行うことで目標達成に至りました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートの結果では、求人者側からの意見として、当所のハローワーク利用推奨度が52.5%と、全国平均の74.3%及び岡山局平均の75.2%と大きく下回ったことが上げられ、このことから求人部門においては、接客・接遇面での対応について自主点検を行い、問題点等を再認識することができたことから、その後改善策として、利用しやすい窓口の推進に努めた。

今年度の利用者アンケート結果は、求人窓口における厳格な窓口審査を敬遠された可能性も十分考えられることから、従来の説明レベルを維持しつつ、自主点検を通じて懇切かつより丁寧な対応を心掛けることで、求人・求職双方の利用者により有益なサービスの提供ができるものとして取り組みました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

常に利用者方々の目線に立ち、利用する側の立場に立った応対に一層努め、利用者満足度(求人者のハローワーク利用推奨度)の更なる向上に努めることとします。

ミニ面接会の実施として、平成27年度に年間47回のミニ面接会と1回の介護就職面接会を実施しておりますが、ミニ面接会に至っては、応募者0の状況が続いており、魅力ある求人を開拓・確保し実効ある取組となるよう改善を図ります。

(4) その他業務運営についての分析等

平成27年度は、介護分野における人手不足から、「介護就職デイ」(就職面接会)を開催し介護分野の人材確保に努めました。

ただし、過去に介護分野の就業者であった者であっても、再就職先は介護以外の分野を視野に入れた求職活動を実施する等、介護における人材確保が喫緊の課題となっており、介護分野の人材確保の必要性・重要性の周知・PRを図るとともに、介護分野の就業環境の整備に努める必要があると思料される。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

### 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	ハローワークの 職業紹介により、 正規雇用に結び ついたフリーター 等の件数	正社員求人数			
実績	2,628	2,149	743	98.2%	93.4%	30.6%	129	195	870	6,750			
目標	2,940	2,290	650	90.0%	90.0%	24.9%	140	255	761	7,110			
目標達成率	89%	94%	114%	—	—	123%	92%	76%	114%	95%			
(参考)過去3年度平均	2,896	2,260	699	—	—	—	—	—	—	—			

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク西大寺 就職支援業務報告（平成27年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、平成26年度の有効求人倍率が1.32倍と高水準であり、この機会を捉えて正社員就職の促進を積極的に図っていく必要があり、正社員求人数の増加や正規雇用化の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求人開拓のための事業所訪問や求職者担当制による就職支援、ミニ面接会の開催などの取組を積極的に行いました。

特に、正社員求人や人材不足分野等の求人を対象としたミニ面接会は19回開催（平成26年度は3回）し、延べ79人の求職者が参加し、うち就職者が22人（平成26年度は4人）と、大きな効果があり、ハローワークの会議室等で開催することで気軽に参加ができ、具体的な仕事内容等が確認できると事業継続を要望されています。

また、新規学卒者の正社員就職支援対策として、学校訪問による就職支援セミナーや模擬面接指導の取組の強化を図りました。学校や学生・生徒の方から「実践的で役立った」などの評価をいただいています。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、求職者の方に対する求人情報提供サービスの充実などの意見が多かったため、アンケートでの把握や職業相談時等に支援メニューを説明し必要とされる就職支援内容の確認を行い、積極的な提供と充実を図るための改善を行いました。

引き続き、業務の改善と一層のサービス向上に取り組んで参りたいと思います。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人開拓及び求人者ニーズの的確な把握と事業所情報収集のための事業所訪問をより一層推進していくこととします。所内で情報を共有し、求人・求職のマッチングの強化を図っていくこととします。

就職支援サービスを強化するための求職者担当者制による就職支援の実績は、新規支援開始者数が653人（平成26年度432人）と増加を図ってきましたが、平成27年度実績を上回る目標を設定し、就職支援の充実・強化を図ることとします。

さらに、ミニ面接会については、参加された皆様から高評価をいただいているため、定期的な開催を検討します。

(4) その他業務運営についての分析等

平成27年度は、消費税増税による駆け込み需要等の影響が残った平成26年度に比べ、有効求人数が対前年度比9.3%減少しました。正社員求人数を対前年度比2.5%増加させることを目標に求人開拓等の取組を推進しましたが、正社員有効求人倍率は年度平均で0.88倍と過去5年間で最高値となったものの、正社員求人数は5,244人（平成26年度実績5,194人、平成27年度目標5,324人）で目標値に対して1.5%の減少となりました。正社員有効求人倍率1倍以上と正社員就職の実績向上にむけて、できるだけ多くの正社員求人を受理できるようにいたします。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

### 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	ハローワーク の職業紹介に より、正規雇 用に結びつい たフリーター等 の件数	正社員求人数			
実績	2,503	2,145	755	98.7%	96.9%	28.0%	189	202	589	5,244			
目標	2,690	2,390	730	90.0%	90.0%	24.8%	190	164	352	5,324			
目標達成率	93%	90%	103%	—	—	113%	99%	123%	167%	98%			
(参考)過去3年度平均	2,741	2,455	771	—	—	—	—	—	—	—			

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率